〝お母さんたちと娘さんたちの話し合い〟

去る12月11日東陽小講堂で婦人会と青年団が、嫁と姑、結婚問題等を中心に話し合いの会が開かれたが、主な意見は次のようなことだった。

いろいろのことが進歩していくのに、なぜ嫁と姑の問題はこうも改善されないのだろうか？　嫁と姑、そこには個々の考えではお互いに言い表わせない、やり切れないほどの苦労をもって過している人が多いのです。

「話」し合ってお互いに立場を理解することだと簡単にきれいな言葉ですべてをかたずけないで欲しいものです。

問題は、嫁の小遣いは最低五百円は必要でしょう。しかし少しでも出ればよい方であったり、年に二・三回の映画しか見られなかったりする、婦人たちに「理解し合う」ことを望んでも、はたして期待がもてるかどうかということでしょう。嫁の調度品に就て

一、先方と良く話し合って作る（むだを省く）

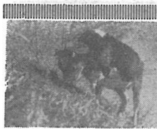
二、高級衣類をつくるなら電気器具を望む。

三、和服よりも洋服を希望する（生活の簡素化と同時に和服と比べて比較対照がわからないから）

結婚問題について

農村は恋愛に対する理解が少い。殊に男に恋愛を認め、女には認めない傾向がある。最近の女性は数理的観念が発達しているので、容姿とか家柄よりも、その者自身の生活力のある者を希望している。

（東陽公民館主事　伊藤秀雄　寄）



＋＋談＋＋相＋＋事＋＋農＋＋

施肥の合理化について

最近農作物は、殆んどが増収されて特に稲の収量は著しく増加されて来た。これは農業技術の向上によるものですが、中でも肥料が大きな役割を果たしています。しかし昨年の稲作を反省して見ると、光町全体に、根ぐされによる秋落がかなり認められた。又、肥料の使い方も、相当むだがあったようである。本年の稲作は肥料を上手に使って増収したいものです。それには次の事項を知っておく事です。

一　無硫酸根肥料を使う

根ぐされのする田圃に硫安や、過石や、硫安、過石を原料として作られる化成肥料（市販されている化成肥料の約八割）等の硫酸を含んでいる肥料を使うと一層根ぐされを起し秋落ちしやすいので、硫酸を含んでいない肥料を使うように。硫酸を含んでいない肥料を無硫酸根肥料といいますが、単肥の中では、塩安、尿素、石灰窒素、熔燐、塩加等があります。但し石灰窒素は、品不足と工業用に大部分が使はれるため肥料用として販売されるものは割高ですので尿素や塩安に切りかえ使わないようにする又化成肥料では、塩安、尿素を原料にして作られたものを使うとよい。例をあげると、塩加燐安、燐加苦土安、尿素燐安加里（F54）等があります。これは高度化成といわれる肥料で肥料成分が高く、一般の化成肥料より値段が、割安です。又、きき方は早くからおそくまできく特徴を持っていますので非常に使いやすい肥料です。

二　根つけ肥追肥には単肥を使う

根つけ肥や、追肥は早くきく肥料がよいので、硫酸を含んでいても、硫安や、過石を少量使うと稲の生育がよくなる。

三　肥料設計をたてる

土壌調査や、農家の慣行法を調査し、それをもとに肥料設計をたて、むだのないように肥料を使う。

四　肥料は農協より購入

来年の春肥は、一般に値上りが予想されるので、早めに農協に予約注文し共同計算で購入し、少しでも安くする。

（光農業改良普及所）

＝有線放送＝

上手なかけ方

新らしく加入された方へ

「ただ今から電話をおうけいたします。どうぞ」交換手の声が終るや否や、サット送受話器を取り上げる。「モシ〳〵、モシ〳〵」じれったいね。何してやがるんだろう、ジッーと耳をすませてみる。だが、誰れの話声もきこえない。こんな経験は誰方でも味わったことでしょう。こんな時、交換台を覗いてみましょう。黄色いランプがいっぱいついて、交換嬢は全く眼の廻る忙しさです。応答、呼出し接続、通話記録、普通電話のベル……〝人殺し〟と叫びたくなるような忙しさです。「こちらは十八番、宮内の○番ねがいます」必ず自分の番号と相手の番号をハッキリ言ってください。「何処の誰へ」では迷惑です。調べてかけて上げるだけの親切がかえって多くの人を待たせることになります。

さて、次に「緊急通話」のお話。深夜、夜明け、非常ブザーの叫び〝スワ緊急、火事か、泥ぼうか、急病人か……非常事態の発生か〟と飛び起きてみれば何のこと、酔ょた挙句の怒鳴り声、いたずらだけは止めてください。

緊急事態の発生に全神経を集中してる宿直員です。焦らず「いつ、何処で、何が起きたか」ハッキリと伝えてください。

緊急通話が行われてる間、同一回線の受話器は上げないでください。感度が落ちて聞こえにくくなりますから。

お話しは、要領よくかんたんに。無駄話しは止めましょう。

自動耕うん機の届出について

光町には十一月末現在で、一八二台の耕うん機があり農家九戸に一台の割で所有されております。実際はもっとあるのでは無いでしょうか。耕うん機の所有者には軽自動車税が年間に千円課税されることは皆さん御承知と思いますが……

又、今年も確定申告の時期が近づいてまいりました。耕うん機は農業所得から必要経費として特別の控除が認められています。

なお、法によって陸上を運行するものにあっては陸運事務所に登録してナンバーを付けてからでないと運行してはならないことになっておりますので、御注意下さい。

（注・農業所得額は県町民税国民健康保険税の算定資料にもなりますのでもれなく登録してください）

巻頭写真入選者きまる

広報ひかり第十六号紙上にて新年号を巻頭写真を募集いたしましたところ、多数の応募がありました。編集委員会にて厳選の結果〝つくもの朝〟を巻頭写真として採用いたすことに決定し、次の方々が佳作入選と決定いたしました。

このことについて御協力下さいました方々に対し厚く御礼申上げます。

一、富士の夜明け　母子　中岡延吉氏

一、湖のほとり　篠原　小川喜市氏

迎春の辞

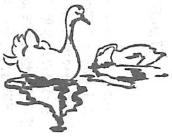
広報編集委員長

謹んで昭和三十六年の新春を迎えるにあたり町民各位の御発展と併せて御多幸を御祈り申し上げます。

当光町も誕生以来満七ケ年その間各種の建設的事業も歳を重ねる毎に増加し町民各位の健康保持の病院の増設、小、中学校の改新築、町営住宅八十戸完成、と場の増改築、有線放送の完成、中学校の統合等地方自治団体として町造りに全力を注いでまいりましたが、今後の実施事業として新町建設、五ケ年計画に基いての各種事業達成と新農山漁村振興事業等の各種重大事業を逐次達成すべく努力致したいと存じます。これには町議会を中心として町内指導者皆さんと町民の御協力と、御支援を賜らねばならないと考えますのでよろしく御願致します

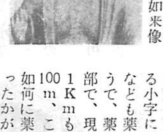
光広報も編集委員一同の時間外勤務を行い熱と力によりまして刊を重ねる事、第十七刊役場内の出来ごと計画、町内の出来ごと、町民の声等町内全般に報道して知って戴きましたが有線放送の完成により町内の、出来ごとを速報出来ますので発刊数も少なくなりましたが、今回光広報も千葉県広報コンクールに入賞する程の成績を得ました。今後は町民の声を重点として広報活動の役割を果したいと、考えますので町内読者の方々と編集員の創意と工夫により益々使命達成を計り一層意味ある広報と致したいと存じますので町内有志の御支援を賜りたく、編集委員長として御願申し上げます。

尚町民各位の幸多き本年の躍進と御繁栄を祈り、謹んで新年の祝詞と致します。



里の伝説

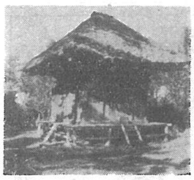
背中に蹄跡の残る薬師如来像



幾多の伝説を背負う薬師如来像

古屋にある金色山薬王院福秀寺にまつわる伝説は数多い。ここに安置される木彫寄木作り薬師如来像は昭和二十九年三月千葉県重要文化財に指定され、その仏教美術としての価値は一躍斯界の脚光をあびるに到った。往時は薬王院の建物も相当広大なものであったようだ。今に残る小字に薬師堂前、垢離取場なども薬王院に係るもののようで、薬師堂前は古屋沼の南部で、現薬王院からの距離は1Kmもあり、垢離取場まで100m、これからの想像しても如何に薬王院の境内が大きかったかがしのばれる。この寺および本尊薬師如来の縁起について、古写本の一部に「略縁起」として「御願当時瑠璃光如来者御長六尺（五尺）三寸立像行基菩薩御作也。倩本尊薬師如来出現尋濫觴人王八十四代順徳天王御守鎌倉三代将軍（中略）実朝公為武将時在逝世沙門栄浄（鎌倉寿福寺開山栄西禅宗弘結縁第子也）雖無怠（中略）とあり、順徳天皇といえば七、八百年前と推定できよう。

ここの本尊薬師如来には次のような伝説がある。鎌倉時代或武将が鎌倉をおわれて逃れて来た際、古屋地先の或小流れにかかる土橋を渡ろうとしたところ、乗馬がその橋に一橋踏みかけたまま後すさりをして、どんなに鞭打っても渡ろうとしない、不思議に思って土橋を調べるとその土の中から一軀の仏像が表われて馬の踏みつけた蹄の跡がまざ〳〵と脊中に残っていた。武将は仏像を一見してその尊厳さにうたれ、里人にすすめて一宇を建立せしめ、この像を本尊仏として安置した。また、附近の沼池に銭の生る芦の伝説がある。これは、広い境内の裏手に多額の財宝を秘蔵する一人の穢多が住んでいた。この穢多が里の美しい乙女に恋をして、千両箱を積んで妻に迎えたいと申込んだが娘の親は千両、万両積まれても穢多に娘は嫁せられぬと断った。穢多は世を果なんで財宝を川へ投げ捨て、何所ともなく立ち去って行った。今に栗山川畔には、「穴開き文銭」のさされた芦の新芽が生い出るという。



朽ちゆく福秀寺金堂

よい子の作品

たきび

二年　向後輝雄

ぼくは、たきびをした。
すぎっぱを、うんともってきた。
いもをいれた。
からだが、あつくなった。
いものにおいがしたので、
とってみると、こげていた。
またいもをいれた。
ひがきえそうになったので、
また、すぎっぱをいれた。
ぼんぼんもえた。
いものにおいがしたので、
とってみると、また、こげていた
ぼくは、にくらしくなった。

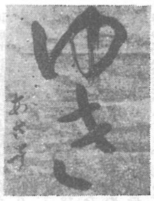
「白浜小学校」

朝

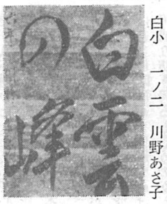
五年　椎名照代

霜でまっしろな朝。
顔を洗う。
「おお冷たい」
思わず弟を見る
お湯で洗っている。
「ずるい、ずるい」
とそばへいく。
「ねえちゃんが
しょないよう」とさわぐ。
母が
「またはじまった」と
しかる。
母のはく息もまっ白だ。

「白浜小学校」



白小　一ノ二　川野あさ子



白小　六ノ二　川野繁子

巷の声

深田町政に望む

町長さんの自動車事故による入院は、三十六年度の予算編成をひかえてきわめて大切な時期だけに、ほんとうに残念なことだ。

勿論賢明な町長さんであるゆえ明確な施政方針のもとに、具体的な予算措置が講じられると思うが、こうしたときこそ、助役さんや課長さんたちが真に町長さんの補佐役となって深田町政の立派な推進を図ってもらわなくてはならない。

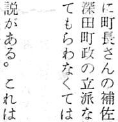
国の政治にしても、市町村の政治にしても、施政方針に基いての予算編成が行はれるわけで、若し何んらの考え方もなく予算が組まれるとするなら、亦ゆき当たりばったり主義を以って予算が小出しされるとするなら、いきおい強いものが予算を多くとってしまい、かって一声十万円だというそしりを受けた議会の雰囲気が再びかもし出されて町議会は大混乱ともなろう。

町民たちの願っていることは、健全財政の町作りであって、タコが自らの足を食べてしまうような予算の分取りを考えたり、乞食ぼう根性を起して補助金の水増し申請をするような事は、もう誰でも考えていない筈だ。

そして町長さんの町民的な立場に立っての予算編成を願い、あまねく町の政治の恩恵を与えて貰う事を望んでいる。

このためみんなの力で出来上った深田町政を支持し、或は批判しつつ、よい町を作ろうと思っているので、町長さんの療養中のベッドを中心にして町の政治が円満に前進するよう望んでやまない。

（やしま　まもる）



編集後記

今年はうしの年、うしの歩みのよし遅くとも怠らず行かば千里の外も見ん、と云はれます。

ひかり編集部員の歩みは遅く、改良進歩も遅々たるものですが本年も大いに頑張るつもりです。

一万二千の町民の方々が広報を通じて町政の全般を知り、また町政に対する御批判御意見等を本年こそ遠慮なくどし〳〵出して戴く事を希望いたします。

知らず行えば遠い昔の事充分に知り尽してこそ真の協力態勢ができ、明朗な町作りの発展を期待できるわけです。

その意味に広報を大いに御利用願えればと存じます。